

# BNYメロン・ブラジル・インフラ・消費関連株式ファンド

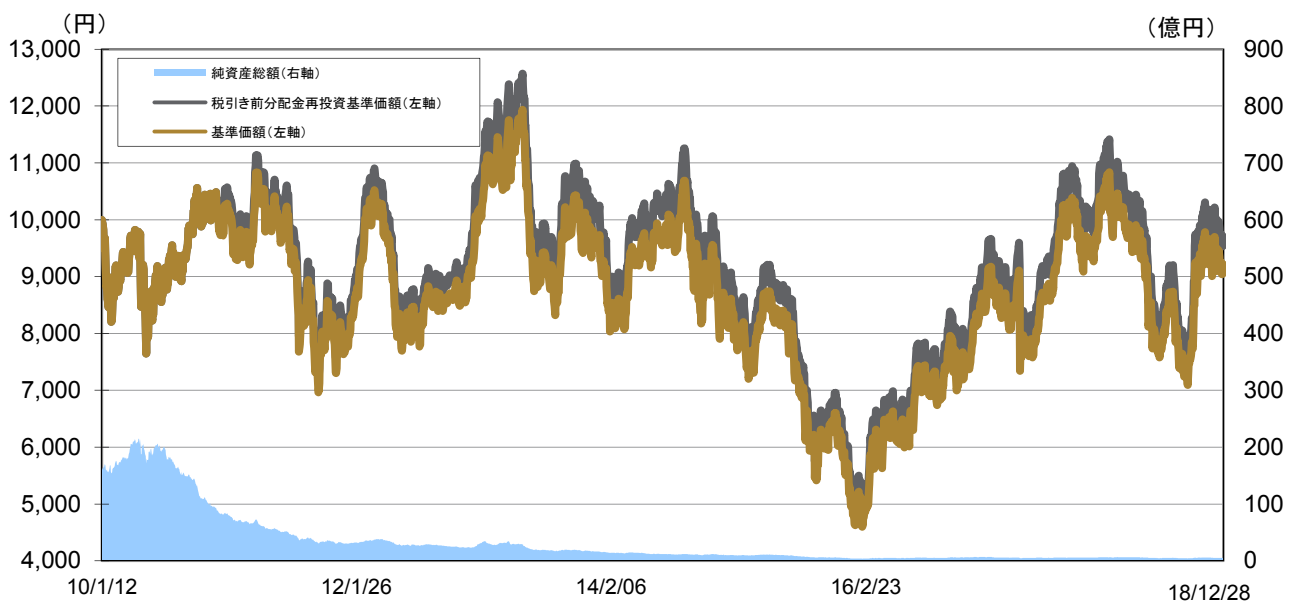
## 愛称 ブラジルの奇跡 月次レポート

追加型投信/海外/株式

ファンド概要	
設定日	2010/1/12
信託期間	無期限
決算日	毎年6月15日および12月15日(休業日の場合は翌営業日)

基準価額および純資産総額		
基準価額	9,210円	(前月末比) ▲313円
純資産総額	5.2億円	

### 基準価額および純資産総額の推移



※基準価額は1万口あたりとなっています。基準価額、税引き前分配金再投資基準価額は信託報酬控除後のものです。

### ファンド騰落率

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	1年	3年	設定来
ファンド	▲3.29%	+17.29%	+19.52%	▲6.72%	+61.66%	▲2.97%

※騰落率については、基準価額に税引き前分配金を再投資して計算しています。

### 基準価額変化(月初来)の要因分析

	合計
株式要因	▲24円
為替要因	▲271円
分配金	0円
その他	▲18円
合計	▲313円

※上記の要因分析は、過去の日次データに基づき計算した概算値です。  
(注)その他には、信託報酬のほか、ブラジルIOF税(金融取引税)等を含みます。

### 分配金実績(1万口あたり、税引き前)

決算日	第14期 (16年12月)	第15期 (17年6月)	第16期 (17年12月)	第17期 (18年6月)	第18期 (18年12月)
分配金	0円	0円	0円	0円	0円

**設定来分配金累計 510円**

●当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社で作成したものです。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●当ファンドは、主としてブラジル企業の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動き(外貨建資産には為替変動もあります。)により当ファンドの基準価額は大きく変動することがあり、元金を割り込むことがあります。●当ファンドは、預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。●当ファンドの運用により生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。●当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

# BNYメロン・ブラジル・インフラ・消費関連株式ファンド

## 愛称 ブラジルの奇跡 月次レポート

追加型投信/海外/株式

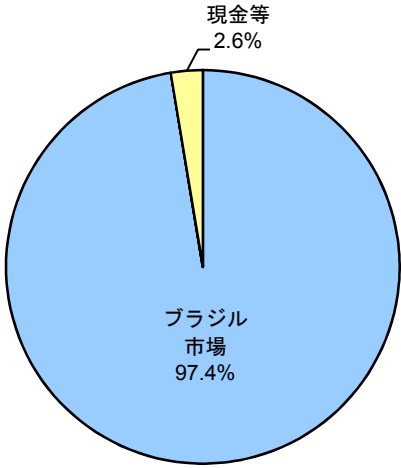
下記各項目の比率は、全てファンドの純資産総額を100%として計算した値です。

資産構成	
株式	97.4%
現金等	2.6%
<b>合計</b>	<b>100.0%</b>

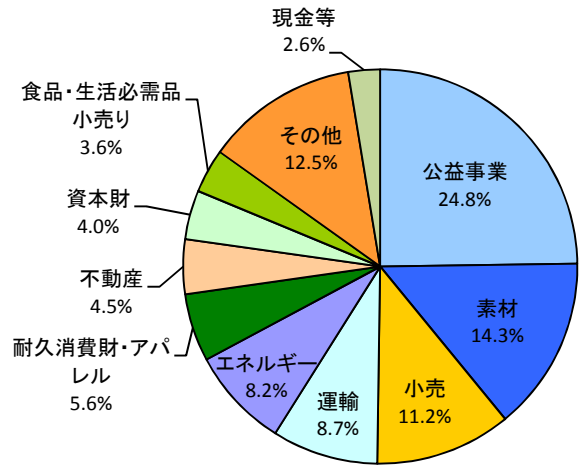
組入銘柄数
<b>58銘柄</b>

通貨配分	
1	ブラジル・レアル 98.0%
2	米ドル 0.6%
3	日本円 1.4%
4	-
5	-

### 市場別配分



### 業種配分



※その他市場には、各銘柄のADRを含みます。

※業種はGICS産業グループの分類に基づきます。

### 組入上位10銘柄

順位	銘柄名	株式種別	業種	比率	概要
1	エクアトリアル・エネルギー	普通株	公益事業	4.8%	持ち株会社。ブラジル国内で主に配電事業を展開。
2	ペトロプラス(ブラジル石油公社)	優先株	エネルギー	4.5%	石油・ガス生産会社。関連事業として、石油製品の精製、販売、供給も手掛ける。石油タンカー、パイプライン網、海洋・河川・湖沼のターミナル、火力発電所、肥料工場、石油化学ユニットなどを経営する。南米をはじめ世界で事業を展開する。
3	ミナスジェライス電力	優先株	公益事業	3.0%	電力会社。ブラジルのミナスジェライス州で発電、送電、配電を手掛ける。同州内の工業、商業、住宅および地方の一般家庭向けに電力を供給。水力発電が主力。
4	ロジャス・レナー	普通株	小売	2.9%	衣料メーカー。ライフスタイルに適した男性・女性・ティーン・子供用の高品質でファッショナブルな衣服、靴、ランジェリーを11のプライベートブランド名でデザイン、開発、販売。アクセサリーと化粧品を2つのブランドで販売するほか、同社の製品カテゴリーに属する一部の第三者ブランドも提供。
5	ブルカプラス・アザレイア	普通株	耐久消費財・アパレル	2.9%	靴メーカー。運動靴、カジュアルシューズ、およびスパイクシューズの設計・開発・販売に従事する。さまざまなブランド製品を提供。
6	ウジミナス	優先株	素材	2.9%	鉄鋼メーカー。製品には圧延鋼、粗鋼、鉄鉄、厚鋼板、垂鉛めっき鋼板、スラブなどがある。販売先は自動車をはじめ製管、土木建設、電機などの業種。
7	ヴァーレ	普通株	素材	2.8%	鉱山会社。鉄鉱石、ペレット、マンガン、合金、金、ニッケル、銅、カオリン、ボーキサイト、アルミナ、アルミニウム、炭酸カリウムなどの生産、販売に従事。ブラジルに本社を置き、国内の鉄道、港湾施設なども運営。
8	アタカダオ・ディストリビューション・コメルシオ・エイ	普通株	食品・生活必需品小売り	2.7%	食品・生活必需品販売会社。ソフトドリンク、アルコール飲料、生鮮食品、加工食品、自動車関連製品などをブラジル国内のスーパーマーケット、ホテル、薬局、レストランなどに提供する。
9	サンパウロ電力	優先株	公益事業	2.6%	サンパウロ州の電力会社。同州の発電・送電システムの計画、建設、運営に従事。パラナ、ティエテ、パライブナ、ジャグアリなどの川沿いに水力発電所を所有。
10	ブラデスパル	優先株	素材	2.6%	投資会社。化学、セメント、鉱山、電力発電、その他企業に投資する。

※同一企業であっても株式種別が異なる場合は別銘柄として取り扱います。業種はGICS産業グループの分類に基づきます。

●当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が作成したものです。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●当ファンドは、主としてブラジル企業の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動き(外貨建資産には為替変動もあります。)により当ファンドの基準価額は大きく変動することがあり、元金を割り込むことがあります。●当ファンドは、預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。●当ファンドの運用により生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。●当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

設定・運用は BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社  
 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第406号  
 [加入協会]一般社団法人 投資信託協会 / 一般社団法人 日本投資顧問業協会 / 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会



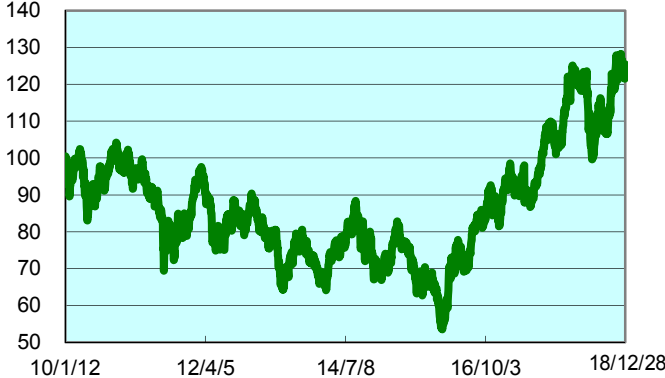
# BNY Mellon・ブラジル・インフラ・消費関連株式ファンド

## 愛称 ブラジルの奇跡 月次レポート

追加型投信/海外/株式

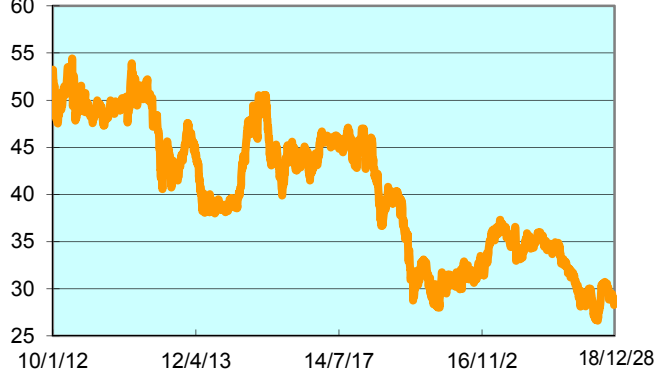
### 市場動向(ご参考)

ブラジル株式市場推移(ボベスパ指数)



出所:ブルームバーグのデータをもとに、BNY Mellon・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が作成。2010年1月12日を100として指数化。

(円) 為替の推移(リアル/円)



出所:投資信託協会

### コメント

#### 市場動向

先進国株式市場は、総じて下落しました。欧米株式市場は、米中通商協議に対する警戒感の後退などを背景に短期的に反発する局面がありましたが、2019年以降の企業業績の減速懸念が強まったこと、月半ばの米連邦公開市場委員会(FOMC)で公開された利上げ見通しなどを受けて米金融政策に対する不透明感が高まったこと、及び、トランプ米政権への不安が広がったことなどから、大きく下落しました。加えて、ドラギ欧州中央銀行(ECB)総裁が域内景気について慎重な見方を示したことなども株式市場の下落要因となりました。エマージング株式市場は、フィリピンやマレーシアなど一部の国が上昇したものの、原油価格が大きく下落したことやリスク回避的な動きが広がる中で、月を通じて軟調な推移が続きました。

こうした流れの中、ブラジルの株式相場は月間で下落となりました。月初め、11月末の流れを引き継いで史上最高値更新となる89,820.09pを記録しました。しかしながらその後は、米中貿易摩擦激化への懸念、米国をはじめとした世界の主要株価の大幅下落、原油価格の下落などを受け下落しました。

#### 運用状況

ファンドの当月(12月)のパフォーマンスは-3.29%となりました。ブラジル・リアルに対して円高となった為替要因、保有する個別銘柄のパフォーマンスによる株式要因がマイナス寄与となり、全体でマイナスのパフォーマンスとなりました。

個別銘柄では、コンパーニア・デ・サネアメント・デ・ジェライス・コパサ・エムジー(公共事業)などが堅調な推移となりました。一方、ペトロbras(エネルギー)などが軟調な推移となりました。

当月は、業種配分の大きな変更を伴うような売買はありませんでした。配電事業のエクアトリアル・エネルギー(公益事業)、石油・ガス生産会社のペトロbras(エネルギー)、電力会社のミナスジェライス電力(公益事業)、衣料メーカーのロジャス・レナー(小売)、靴メーカーのブルカプラス・アザレイア(耐久消費財・アパレル)などの銘柄を保有上位としています。

#### 今後の見通し

2019年1月に発足するボルソナロ政権は年金制度改革、国営企業民営化、税制改革、ブラジル中央銀行や国営銀行の改革などといった経済改革に期待されています。ブラジル中央銀行は2018年12月の通貨政策委員会で政策金利6.50%で据え置くことを全会一致で決定しました。声明では、インフレが予想以上に鈍化するリスクが高まっていると指摘しました。その上でインフレ見通しが悪化した場合、金融緩和を縮小するといった従来の文言を削除し、政策金利据え置き期間が長引く可能性を示唆しました。足元では緩やかな景気回復と物価安定が続く公算が大きく、ブラジル中央銀行による金融緩和政策がブラジル経済の景気を刺激し、更なる企業収益のファンダメンタルズ改善が進む効果への期待などから、ブラジル株式市場は徐々に持ち直す動きが期待できると思われま。

●当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてBNY Mellon・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が作成したものです。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●当ファンドは、主としてブラジル企業の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動き(外貨建資産には為替変動もあります。)により当ファンドの基準価額は大きく変動することがあり、元金を割り込むことがあります。●当ファンドは、預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。●当ファンドの運用により生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。●当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

設定・運用は

BNY Mellon・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第406号

[加入協会]一般社団法人 投資信託協会 / 一般社団法人 日本投資顧問業協会 / 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会


 BNYメロン・ブラジル・インフラ・消費関連株式ファンド  
 愛称 ブラジルの奇跡 月次レポート 追加型投信/海外/株式

## お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 収益分配金を再投資する場合は1口の整数倍とします。 ※「一般コース」および「自動継続投資コース」があります。詳しくは、販売会社までお問い合わせください。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額 ※ファンドの基準価額は1万口当たりで表示しています。
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	販売会社が定める単位
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金申込受付日から起算して6営業日目より、申込みの販売会社でお支払いします。
購入・換金 申込不可日	以下のいずれかの日に該当する場合はお申込みできません。 ・ニューヨークの銀行の休業日 ・ニューヨーク証券取引所の休場日 ・サンパウロ証券取引所の休場日
申込締切時間	営業日の午後3時までに販売会社が受付けた分を当日の申込み分とします。
購入の申込期間	平成30年9月15日～平成31年3月15日 ※申込期間は、上記期間満了前に有価証券届出書を提出することにより更新されます。
換金制限	信託財産の資金管理を円滑に行うため、委託会社の判断により、大口のご換金の場合には制限を設けさせていただく場合があります。
購入・換金 申込受付中止 および取消し	金融商品取引所等における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止その他やむを得ない事情があるときは、委託会社は、受益権の購入・換金の申込みの受け付けを中止することおよびすでに受け付けた申込みの受け付けを取消す場合があります。
信託期間	無期限(当初信託設定日：平成22年1月12日)
繰上償還	受益権の総口数が10億口を下回るようになった場合等には、繰上償還することがあります。
決算日	毎年6月15日および12月15日(休業日の場合は翌営業日)
収益分配	毎決算時に、収益分配方針に基づき分配を行います。 ※「自動継続投資コース」の場合、収益分配金は税引き後再投資されます。
信託金の限度額	3,000億円
公告	日本経済新聞に掲載します。
運用報告書	毎決算後および償還時に交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて知れている受益者に交付します。
課税関係	課税上は、株式投資信託として取扱われます。 公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。

●当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が作成したものです。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●当ファンドは、主としてブラジル企業の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動き(外貨建資産には為替変動もあります。)により当ファンドの基準価額は大きく変動することがあり、元金を割り込むことがあります。●当ファンドは、預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。●当ファンドの運用により生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。●当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

設定・運用は

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第406号

[加入協会]一般社団法人 投資信託協会 / 一般社団法人 日本投資顧問業協会 / 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会



ファンドの費用・税金

ファンドの費用														
投資家が直接的に負担する費用														
購入時手数料	購入価額 × <b>上限3.24%(税抜 3.0%)</b> (手数料率は販売会社が定めます。) ※自動継続投資契約に基づいて収益分配金を再投資する場合は、申込手数料はかかりません。	≪当該手数料を対価とする役務の内容≫ 販売会社が、商品および関連する投資環境の説明および情報提供等、ならびに購入に関する事務コストの対価として、購入時に頂戴するものです。												
信託財産留保額	ありません。													
投資家が信託財産で間接的に負担する費用														
運用管理費用 (信託報酬)	信託財産の日々の純資産総額 × <b>年率2.0196%(税抜 1.87%)</b> 運用管理費用(信託報酬)は、毎計算期末または信託終了のとき信託財産中から支払われますが、日々費用として計上されており、日々の基準価額は信託報酬控除後となります。 運用管理費用(信託報酬)の配分は、以下のとおりです。													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>合計</th> <th>年率2.0196% (税抜 1.87%)</th> <th>≪当該運用管理費用を対価とする役務の内容≫</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(委託会社)</td> <td>年率0.90%(税抜)</td> <td>信託財産の運用指図(投資顧問会社による運用指図を含む)、目論見書・運用報告書の作成等</td> </tr> <tr> <td>(販売会社)</td> <td>年率0.90%(税抜)</td> <td>購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等</td> </tr> <tr> <td>(受託会社)</td> <td>年率0.07%(税抜)</td> <td>信託財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行、信託財産の計算等</td> </tr> </tbody> </table>	合計	年率2.0196% (税抜 1.87%)	≪当該運用管理費用を対価とする役務の内容≫	(委託会社)	年率0.90%(税抜)	信託財産の運用指図(投資顧問会社による運用指図を含む)、目論見書・運用報告書の作成等	(販売会社)	年率0.90%(税抜)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等	(受託会社)	年率0.07%(税抜)	信託財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行、信託財産の計算等	
合計	年率2.0196% (税抜 1.87%)	≪当該運用管理費用を対価とする役務の内容≫												
(委託会社)	年率0.90%(税抜)	信託財産の運用指図(投資顧問会社による運用指図を含む)、目論見書・運用報告書の作成等												
(販売会社)	年率0.90%(税抜)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等												
(受託会社)	年率0.07%(税抜)	信託財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行、信託財産の計算等												
	<b>当ファンドの投資顧問会社への投資顧問報酬</b> 委託会社の受取る報酬には、当ファンドにおいて運用の指図権限を委託している投資顧問会社への投資顧問報酬が含まれます。 投資顧問報酬額 = 信託財産の純資産総額 × 年率0.63%													
その他費用・手数料	監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用、目論見書等の作成、印刷および交付費用ならびに公告費用等、その他の管理、運営にかかる費用、組入有価証券の売買の際に発生する売買委託手数料、先物・オプション取引等に要する費用、外貨建資産の保管費用等が、信託財産より支払われます。 (注)ブラジル国内株式への投資に伴う為替取引については、非居住者に対して金融取引税(2018年1月末現在 0%)が課せられる場合があります。ブラジルにおける当該関係法令等が改正された場合には、取扱いが変更されることがあります。 ◆その他費用・手数料については、資産規模および運用状況等により変動しますので、料率、上限額等を表示することができません。													

※上記費用の総額につきましては、投資家の皆様の保有される期間等により異なりますので、表示することができません。

税金

- ・税金は表に記載の時期に適用されます。
- ・以下の表は、個人投資家の源泉徴収時の税率であり、課税方法等により異なる場合があります。

時期	項目	税金
分配時	所得税、復興特別所得税 および地方税	配当所得として課税 普通分配金に対して20.315%
換金(解約)時 および償還時	所得税、復興特別所得税 および地方税	譲渡所得として課税 換金(解約)時および償還時の差益(譲渡益)に対して20.315%

※上記は、平成30年8月末現在のものです。  
 ※少額投資非課税制度「愛称:NISA(ニーサ)」、未成年者少額投資非課税制度「愛称:ジュニアNISA(ジュニアニーサ)」をご利用の場合  
 毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設するなど、一定の条件に該当する方が対象となります。詳しくは、販売会社までお問い合わせください。  
 ※法人の場合は、上記とは異なります。  
 ※税法が改正された場合等には、税率等が変更される場合があります。税金の取扱いの詳細については、税務専門家にご確認ください。

●当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が作成したものです。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●当ファンドは、主としてブラジル企業の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動き(外貨建資産には為替変動もあります。)により当ファンドの基準価額は大きく変動することがあり、元金を割り込むことがあります。●当ファンドは、預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。●当ファンドの運用により生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。●当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

設定・運用は BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社  
 金融商品取引業者: 関東財務局長(金商)第406号  
 [加入協会] 一般社団法人 投資信託協会 / 一般社団法人 日本投資顧問業協会 / 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会



# BNYメロン・ブラジル・インフラ・消費関連株式ファンド

## 愛称 ブラジルの奇跡 月次レポート

追加型投信/海外/株式

### 投資リスク

#### 基準価額の変動要因（主な投資リスク）

当ファンドは、主としてブラジル企業の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動き（外貨建資産には為替変動もあります。）により当ファンドの基準価額は大きく変動することがあります。  
**当ファンドは、元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により解約・償還金額が投資元本を下回り、損失を被る可能性があります。運用により信託財産に生じた利益または損失は、すべて受益者に帰属します。当ファンドは、預貯金とは異なります。**また、預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。

価格変動リスク	株式（先物取引を含みます。）の価格動向は、個々の企業の活動や、国内および国際的な政治・経済情勢の影響を受けます。そのため、当ファンドの投資成果は、株式の価格変動があった場合、元本欠損を含む重大な損失が生じる場合があります。
株式の発行企業の信用リスク	当ファンドは、株式への投資を行うため、株式発行企業の信用リスクを伴います。株式発行企業の経営・財務状況の悪化等に伴う株価の下落により、当ファンドの基準価額が下落し元本欠損が生じるおそれがあります。発行企業が経営不安、倒産等に陥った場合には、投資資金がほとんど回収できなくなることもあります。
流動性リスク	流動性リスクは、有価証券等売却あるいは購入しようとする際に、買い需要がなく希望する時期に希望する価格で売却することが不可能となることあるいは売り供給がなく希望する時期に希望する価格で購入することが不可能となること等のリスクのことをいいます。市場規模や取引量が小さい市場に投資する場合、また市場環境の急変等があった場合、流動性の状況によって期待される価格で売却できないことがあり基準価額の変動要因となります。特に、新興市場の銘柄は、一般的に流動性が低く、価格変動も大きい傾向があります。
為替変動リスク	為替変動リスクは、外国為替相場の変動により外貨建資産の価額が変動するリスクのことをいいます。外貨建資産を保有する場合、当該通貨と円の為替変動の影響を受け、損失が生じる場合があります。当該資産の通貨に対して円高になった場合にはファンドの基準価額が値下がりする要因となります。 当ファンドは為替ヘッジを行いませんので、為替変動により、信託財産の価値が大きく変動することがあります。
カントリー・リスク	新興国に投資する場合、投資対象国における非常事態（金融危機、デフォルト、重大な政策変更や資金凍結を含む規制の導入、自然災害、クーデターや重大な政治体制の変更、戦争など）などにより、運用上予期しない制約を受ける可能性があります。また、情報の開示などの基準が先進国とは異なることから、投資判断に際して正確な情報を十分に確保できない場合があります。加えて、税制においても先進国と異なる場合があり、一方的に税制が変更されることもあります。以上のような要因は、ファンドの価値を大幅に変動または下落させる可能性があります。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

#### その他の留意点

クーリング・オフ	当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリング・オフ）の適用はありません。
収益分配金にかかる留意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>収益分配金は、計算期間中に発生した運用収益（経費控除後の利子・配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。したがって、収益分配金の水準は、必ずしも計算期間中におけるファンドの収益率を示すものではありません。</li> <li>受益者のファンドの購入価額によっては、収益分配金の全額または一部が、実質的には元本の一部払い戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり小さかった場合も同様です。</li> <li>収益分配金は、ファンドの純資産から支払われますので、収益分配金の支払後の純資産は減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中の運用収益以上に収益分配金の支払を行う場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比較して下落することになります。</li> </ul>

#### リスクの管理体制

ファンドの運用におけるリスク管理については、運用部門における日々のモニタリングに加えて、運用部門から独立した組織体制においても行っています。

##### 【投資政策委員会】

ファンドの運用計画案の審議、運用実績の評価、運用に関する法令および内部規則の遵守状況の確認、最良執行に関する方針の策定および確認を行います。

##### 【コンプライアンス・リスク管理委員会】

コンプライアンスおよびリスク管理に関わる事項等の審議・決定を行い、委託会社の法令遵守・リスク管理として必要な内部管理態勢を確保します。

●当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が作成したものです。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●当ファンドは、主としてブラジル企業の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動き（外貨建資産には為替変動もあります。）により当ファンドの基準価額は大きく変動することがあり、元金を割り込むことがあります●当ファンドは、預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。●当ファンドの運用により生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。●当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

設定・運用は

BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第406号

〔加入協会〕一般社団法人 投資信託協会 / 一般社団法人 日本投資顧問業協会 / 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

# BNYメロン・ブラジル・インフラ・消費関連株式ファンド

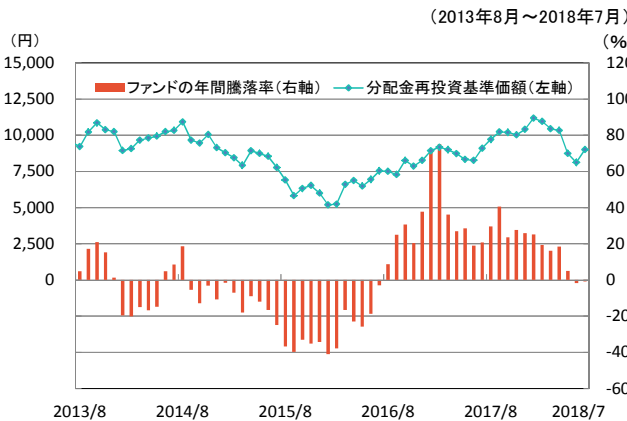
## 愛称 ブラジルの奇跡 月次レポート

追加型投信/海外/株式

### 投資リスク

### 参 考 情 報

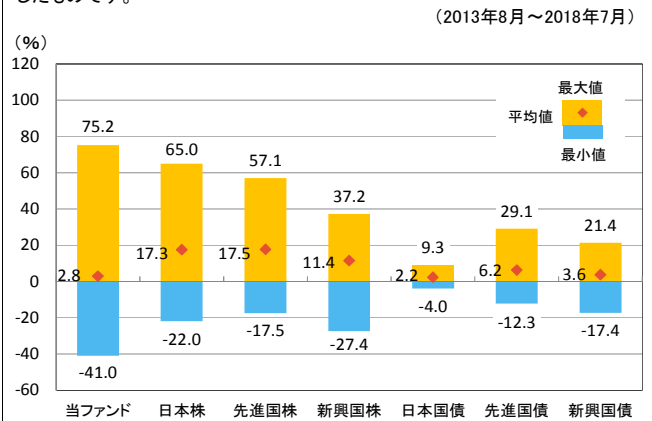
当ファンドの年間騰落率および分配金再投資基準価額の推移



\* 年間騰落率は、2013年8月～2018年7月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率を示しています。  
 \* 年間騰落率は、税引前収益分配金を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。また、分配金再投資基準価額は、税引前収益分配金を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額とは異なる場合があります。

当ファンドと代表的な資産クラス\*との騰落率の比較

グラフは、当ファンドと代表的な資産クラスを定量的に比較できるように作成したものです。



\* グラフは、2013年8月～2018年7月の5年間の各月末における直近1年間の騰落率の平均値・最大値・最小値を、当ファンドおよび他の代表的な資産クラスについて表示したものです。  
 当ファンドについては、税引前収益分配金を分配時に再投資したものと計算しており、実際の基準価額に基づいて計算した年間騰落率とは異なる場合があります。  
 \* 全ての資産クラスが当ファンドの投資対象とは限りません。

※ 各資産クラスの指数

- 日本株 東証株価指数 (TOPIX) (配当込み)  
東京証券取引所市場第一部に上場する全ての日本企業 (内国普通株式全銘柄) を対象として算出した株価指数で、配当を考慮したものです。
- 先進国株 MSCI-KOKUSAIインデックス (配当込み、円ベース)  
MSCI Inc. が算出・公表している、日本を除く先進国の株式を対象として算出されたグローバルな株価指数で、配当を考慮したものです。
- 新興国株 MSCIエマージング・マーケット・インデックス (配当込み、円ベース)  
MSCI Inc. が算出・公表している、世界の新興国の株式を対象として算出された株価指数で、配当を考慮したものです。
- 日本国債 NOMURA-BPI 国債  
野村證券株式会社が算出・公表している、日本の国債市場の動向を的確に表すために開発された投資収益指数です。
- 先進国債 FTSE世界国債インデックス (除く日本、ヘッジなし、円ベース)  
FTSE Fixed Income LLC が算出・公表している債券インデックスで、日本を除く世界の主要国の国債の価格と利息収入を合わせた総合投資収益率を各市場の時価総額で加重平均した指数です。
- 新興国債 JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックス-エマージング・マーケット・グローバル・ディバースィファイド (円ベース)  
J.P.Morgan Securities LLC が算出・公表している、新興国が発行する現地通貨建て国債を対象にした、時価総額ベースの指数です。

TOPIXに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、東京証券取引所に帰属します。  
 MSCIインデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。  
 NOMURA-BPIに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、野村證券株式会社に帰属します。  
 FTSE世界国債インデックスに関する著作権、商標権、知的財産権その他一切の権利は、FTSE Fixed Income LLCに帰属します。  
 JPモルガン・ガバメント・ボンド・インデックスに関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、J.P.Morgan Securities LLCに帰属します。

上記各指数の騰落率は、データソースが提供する各指数をもとに、株式会社野村総合研究所が計算しております。  
 株式会社野村総合研究所及び各指数のデータソースは、その内容について、信憑性、正確性、完全性、最新性、網羅性、適時性を含む一切の保証を行いません。  
 また、株式会社野村総合研究所及び各指数のデータソースは、当該騰落率に関連して資産運用または投資判断をした結果生じた損害等、当該騰落率の利用に起因する損害及び一切の問題について、何らの責任も負いません。

●当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社で作成したものです。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●当ファンドは、主としてブラジル企業の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動き (外貨建資産には為替変動もあります。) により当ファンドの基準価額は大きく変動することがあり、元金を割り込むことがあります●当ファンドは、預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。●当ファンドの運用により生じた損失は、すべて受益者の皆様に帰属します。●当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書 (交付目録見書) の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。


 BNYメロン・ブラジル・インフラ・消費関連株式ファンド  
 愛称 ブラジルの奇跡 月次レポート 追加型投信/海外/株式

## 委託会社、その他関係法人

委託会社	BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社(信託財産の運用指図等)
投資顧問会社	BNYメロンARXインベスティメントスLTDA (ファンドの運用指図権限の委託を受けての運用指図)
受託会社	三井住友信託銀行株式会社(ファンドの保管・管理業務等)
販売会社	(ファンドの募集・販売の取扱い等) 販売会社のご照会先は、以下をご参照ください。

お申し込み、投資信託説明書(交付目論見書)のご請求は、以下の販売会社へお申し出ください。

金融商品取引業者名		登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
東海東京証券株式会社	金融商品取引業者	東海財務局長(金商)第140号	○		○	○
浜銀TT証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1977号	○			
ワイエム証券株式会社	金融商品取引業者	中国財務局長(金商)第8号	○			
とちぎんTT証券株式会社*	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第32号	○			
西日本シティTT証券株式会社	金融商品取引業者	福岡財務支局長(金商)第75号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○
池田泉州TT証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第370号	○			
ほくほくTT証券株式会社	金融商品取引業者	北陸財務局長(金商)第24号	○			
高木証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第20号	○			

\* 宇都宮証券株式会社は、平成30年10月1日付で「とちぎんTT証券株式会社」に社名変更しております。また、平成30年2月1日以降、募集・販売の取扱いを行っておりません。

●当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的としてBNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社が作成したものです。●当資料に記載の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。●当ファンドは、主としてブラジル企業の株式への投資を行いますので、組入れた有価証券等の値動き(外貨建資産には為替変動もあります。)により当ファンドの基準価額は大きく変動することがあり、元金を割り込むことがあります。●当ファンドは、預金保険または保険契約者保護機構の対象ではありません。●当ファンドの運用により生じた損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。●当ファンドのご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

設定・運用は BNYメロン・アセット・マネジメント・ジャパン株式会社  
 金融商品取引業者：関東財務局長(金商)第406号  
 [加入協会]一般社団法人 投資信託協会 / 一般社団法人 日本投資顧問業協会 / 一般社団法人 第二種金融商品取引業協会